

平成28年度 環境、省エネ・新エネ支援制度

初期段階への支援

【新】地熱資源複合的利用促進事業
(アドバイザー派遣・利用状況調査及び普及啓発)
(⑳66,629千円、うち4,407千円)

- ・地熱・温泉熱の利活用に関するアドバイザーを派遣する。
- ・地熱・温泉熱の利用状況調査を行い、課題を把握・整理し、解決手法を提示する。

【新】洋上風力発電普及促進事業
(⑳4,246千円)

- ・洋上風力発電の導入を促進するため、セミナーや勉強会の開催を通じて洋上風力発電の普及啓発を図る。

【新】中小水力導入促進事業
(⑳1,529千円)

- ・地域での多様な中小水力を活用した発電の導入を促進するため、セミナーや勉強会を開催する。

計画段階への支援

〈導入・事業化に向けた支援〉

【継】地域新エネルギー調査・設計
導入強化事業
(⑳24,215千円 (㉑45,175千円))

- ・市町村が策定している新エネルギー導入のための計画等の具体化に向けた可能性調査事業と設備の設計費を支援する。

- 対象：市町村、市町村と法人等で構成された共同体
- 補助額等 調査費：300万円以内、1/2以内
設計費：750万円以内、1/2以内

〈省エネ推進の支援〉

【拡】 戦略的省エネ促進事業

(^⑳12,714千円 (^㉑12,215千円))

・ 先進的な省エネ技術等導入に向けた事業可能性調査を支援する。

- 対象：道内に事業所を有する事業者
- 補助額等：300万円以内、1/2以内
小規模企業 100万円以内、2/3以内【拡充】

〈研究開発・製品開発等への支援〉

【新】 先進的エネルギー関連技術開発 支援事業

(^㉒50,416千円)

・ 道内の大学や公設試等と連携して行う先進的なエネルギー関連技術の研究開発を支援する。

- 対象：企業または共同体
- 補助額等：1,000万円以内、2 / 3 以内（一部 3 / 4 以内）

【新】 先進的エネルギー関連製品開発 支援事業

(^㉓9,256千円)

・ 道内の技術シーズを生かした研究開発を製品開発及び事業化に結びつけるための実証事業並びに市場調査を支援する。

- 対象：企業または共同体
- 補助額等：300万円以内、2 / 3 以内（一部 3 / 4 以内）

【新】 次世代エネルギープロジェクト 事業化推進事業

(^㉔11,412千円)

・ 複数の事業者がそれぞれの製品・技術を組み合わせて行う新しい製品・システム開発を支援する。

- 対象：企業または共同体
- 補助額：1,000万円以内、1 / 2 以内

導入・事業化段階への支援

【拡】「一村一エネ」事業

(㉔ 91,269千円 (㉗ 91,631千円))

・地域の特色を生かした省エネ・新エネ事業を通じて地域活性化を図る取組を支援する。

- 対象：市町村と法人等で構成された共同体
- 補助額：エネルギー削減量に交付単価を乗じた額
 - ・省エネ：1,000万円以内、交付単価20万円×kℓ
 - ・新エネ：2,000万円以内、交付単価35万円×kℓ (熱利用)
交付単価100万円×kℓ (発電)【拡充】

【新】エネルギー地域循環促進事業

(㉔ 20,403千円)

【補助事業】固定価格買取制度による売電収入の1/2を地域振興に活用する事業を支援する。

- 対象：市町村と法人等で構成された共同体
- 補助額等：1,500万円以内、1/2以内

【検討事業】地域が有するエネルギー資源を活用し、雇用の創出や経済の活性化につなげていく「エネルギー自給・地域循環システム」の構築に向け、地域の取組に対する新たな支援枠組みを検討する。

【新】地熱資源複合的利用促進事業

(調査・掘削補助)

(㉔ 66,629千円、うち62,222千円)

・発電と熱利用の複合的利用を目的として行う地熱井の調査・掘削へ補助する。

- 対象：市町村と法人等で構成された共同体
- 補助額等 調査：1,200万円以内、2/3以内
掘削：5,000万円以内、2/3以内